

知って楽しい、知的文楽探検セミナー

文楽に遊ぶ

PART 30

三十周年を記念し、「良弁杉由来」二月堂の段を上演いたします。

© 滝澤めぐみ

良弁杉由来 二月堂の段

時を隔てること三十年。悲哀に満ちた過去を凌駕する驚愕の出会い

2027年
1/31(日)
14:00開演
(13:30開場)

西宮市
プレラホール

阪急西宮北口駅から南へすぐ プレラにしのみや5階
TEL.0798-64-9485

一般 **2500円** / アミティ友の会・U29(29歳以下) **2000円** (各消費税込)

当日各500円増 ※前売り完売の場合、当日券は販売しません。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※U29は29歳以下の方のみお求めいただけます。

※アミティ友の会・U29のチケットを窓口にてお求めの際は購入時に証明書(会員証、学生証等)をご提示ください。

アミティ友の会先行販売 ▶ 窓口のみ 11月20日(金)10時~ / 一般販売 ▶ **teket**・窓口 11月27日(金)10時~



吉田和生
(人間国宝)

主催・問合せ:  公益財団法人 西宮市文化振興財団
0798-33-3146(平日9:00~17:30)

企画制作: (一財)日本伝統芸術文化財団

協力: 関西舞台(株) / KPAI

チケット
取扱

■スマホ・PC  **teket** アミティ友の会・U29チケットも購入可。

■窓口 西宮市プレラホール 西宮市高松町4-8 9:00~20:00 火曜休館

西宮市民会館 西宮市六湛寺町10-11 9:00~19:00 火曜休館

※どちらも年末年始(12/29~1/3)休館



知って楽しい、知的文楽探検セミナー

文楽に遊ぶ

PART 30

「西宮は文楽の源流『くぐつ師』発祥の地」として、世界に知られる伝統芸能『文楽』をさまざまな視点からご覧いただいています。

今回、30回記念として、30年目にして奇跡の再会をした母子の深い愛情を清らかに描いた物語『良弁杉由来』二月堂の段を上演いたします。

人間の魂がのりうつったかのような人形…
感情豊かに語る浄瑠璃…
心の底にしみわたる太棹の響き…
西宮は文楽の源流『くぐつ師』発祥の地。
世界に知られる伝統芸能『文楽』の世界へ
さあ、ごいっしょに！

プログラム

第1部 「文楽に遊ぶ」30回記念トーク

人形浄瑠璃文楽座 人形遣い 吉田和生(人間国宝)
聞き手: 橘高邦子

第2部 上演「良弁杉由来」二月堂の段

〈出演〉太 夫 竹本碩太夫

三味線 鶴澤清公

人 形 渚の方 吉田和生

良弁僧正 吉田玉佳

弟子僧 吉田玉路

その他 吉田玉勢 吉田和馬

吉田和登

吉田和馬

桐竹勘吉

吉田玉延

吉田一大

桐竹勘昇

豊松清之助



吉田和生 所蔵

ろうべんすぎのゆらい 良弁杉由来 二月堂の段

南都東大寺の開山として知られる良弁僧正にまつわる伝説の一つです。東大寺の初代別当・高僧良弁の「心」と狂女の母の「心」が交錯する人情話で、明治時代、新作浄瑠璃で歌舞伎でも上演され、人気作となりました。

幼い頃、鷺に攫(さら)われ、杉の大木の上に置かれた良弁は、義淵僧正に助けられて立派な僧になります。「感謝の気持ちを忘れないで、30年間、手を合わせてきた」良弁は、一心不乱に我が子を探し求めてきた母と、奇跡の再会を果たすのでした。

鷺に連れ去られて杉の木の上に置かれた赤子。良弁にまつわる杉伝説と生き別れた母の愛。人形遣いと太夫の語りが一体となった、心に深く響く演目です。



吉田和生



吉田玉佳



竹本碩太夫



鶴澤清公